



## Digitalization

令和7年1月7日

黒田 毅

地図と連動するメタバースの構築は、生活との融合や、新たなデジタル化において、その可能英を提案したいと考える。これらは仮想空間がデジタルサービスを統合し、生活とデジタルサービスの融合を提案できるものである。

これらは運転や、街を歩くとき、デジタルマップとしての新しい可能性を提案できると考える。

またデジタルマップとデジタルパスポートの構築は、社会のデジタル化を再度提案するものであり、その可能性を事業化したいと考える。

### デジタルマップ

地図と連動するメタバースは、スマートフォン、タブレット、カーナビゲーションの統一などにおいて、そのデジタル社会におけるデジタルマップとしての可能性を提案するものである。

これらはデジタル社会における、地図としてのメタバースとの融合において、情報、サービス環境を整備し、事業化したいと考える。

これらは GPS における自己の位置情報などをメタバース空間とともに。補足することで、街を歩くときにデジタルサービスを統合するメタバースへの参加を提供できるため、デジタル社会という新しい現実の提案が可能であると考え。

自己の位置情報が、デジタルマップとシンクロして与えられることで、新たなデジタル社会とサービスの規格として提案できると考える。

これらは次世代カーナビゲーション規格としての提案できるため、その可能性を提案できると考える。

また生活と結びついたすべてのデジタルサービスをこれらデジタルマップにおいて提供することは、新しいデジタル社会における基幹インフラとしての提案を実現できるものである。



る。

これらは既存規格を統一して、そのサービスの構築を提案したいと考えるものである。

これらは、B to B において標準化されたフレームワークを提案することで、デジタルマップの構築を求め、B to C においても同じ環境を提案できると考える。

これらはオープンソース化することで、サービスの拡大を提案したいと考える。

これらデジタルマップは、デジタル社会における基幹インフラとして、次世代インターネットとしてのサービスの拡大を提案できると考える。

これらが社会と生活とリンクし、すべてのデジタルサービスの統一と標準化を実現できるためである。

#### デジタルパスポート

これらは自己認証とスマートマネーの統一環境をマイナンバーカードとスマートフォンにおけるアプリケーションにおいて、提案できると考える。

旅券、切符、銀行口座、仮想通貨、デジタルキー、社員証、会員カード、ポイントカードなど、デジタル社会におけるニーズを統一し、デジタルパスポートとしてのスマートフォンアプリケーション、IC カードの提案を行いたい。

これらはマイナンバーカードとマイナアプリを標準化し、これら、IC カードとスマートフォンにおける自己認証とスマートマネーを整備し、IT システムの構築やクラウド環境の整備において、デジタルパスポートスマートマネーとしての整備を行いたい、

これらは IT システムをこれらへ付与することにおいて、可能なデジタル化における事業構築を提案するものである。

これらは NFC における自己認証を基盤に、多様なデジタルサービスの規格を標準化し、サービスの統一を提案できると考えるためである。

これらは社会におけるデジタル化において、基本的な自己認証とスマートマネーを統一し



て提案できるものであり、これらデジタル社会とサービスにおける統一規格は、その無限に拡大する可能性を提案できるものである。

マイナンバーにおける自己認証とスマートマネーは、すべてのデジタル社会における基盤としてこれら規格の標準化を求める。

これらはインターネットやデジタルサービスにおいて標準化する自己認証をそのセキュリティとともに確立し、提案できるものである。

これらとともにビックデータの管理環境を構築することで、現実のデジタル化への転換を事業化できると考える。

これらが店舗での製品と顧客管理を統一した規格において提供することで、現状のすべての会員サービスを統一環境で提供できるものである。

これらデータ管理を、消費者と事業者双方に提供することで、事業化を提案できると考える。これらは IT システムにおける管理をサービスとして提案するものであり、アプリケーションとクラウドにおいて、これらサービスを提案したいと考える。

#### サービス詳細

デジタルマップは、店舗や企業情報と連動し、WEB 3 におけるサービスの構築を行う。また自己認証をデジタルパスポートにおいて行い、個人の位置情報や、ビックデータにおける店舗の IT 管理などと連動し、サービスの構築を提案できると考える。

デジタルパスポートは、デジタル社会や、インターネットにおける自己認証を統一し、デジタルキーや、スマートマネーとしてのサービスの標準化を提案したいと考える。

これらは既存規格 NFC、QR コードなど既存規格において、そのサービスの構築を提案したいと考える。

これらは、IT システムを標準化し、アプリケーションとともに、データ管理における効率化を事業化することを提案したい。